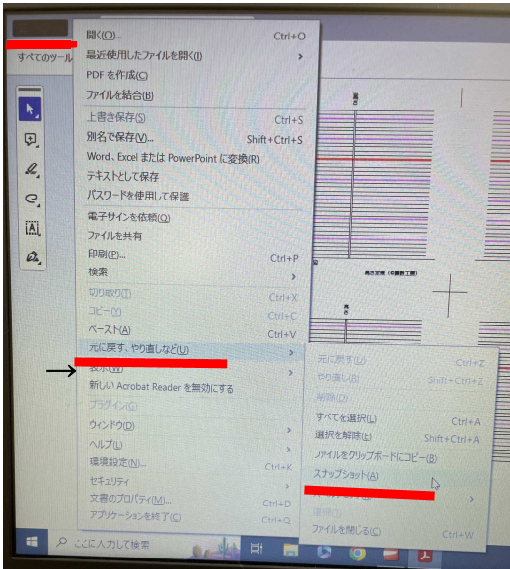


提示用高さ定規の作り方

◎ A 3 判高さ定規作成のための下敷きの作り方 (Acrobat Reader の場合)

- ①算数工房→教具づくり④→高さ定規→資料はここ→高さ定規の PDF ファイルをダウンロードする
- ②ファイルを開き 5 P (イラストなし) を表示する
- ③高さ定規一枚だけを A 3 用紙に印刷するために
- ④メニュー (左上) →元に戻す、やり直しなど(U)→スナップショットを選択

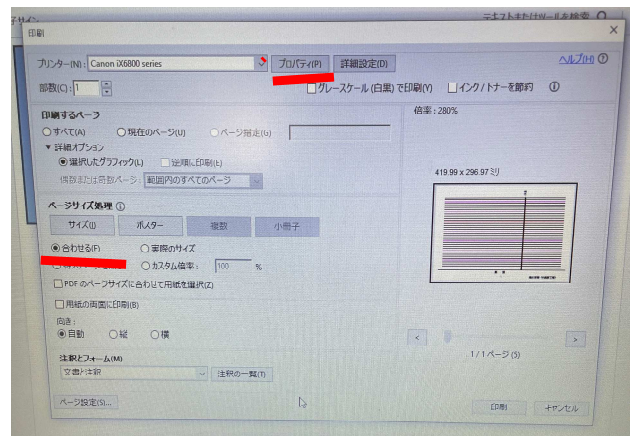
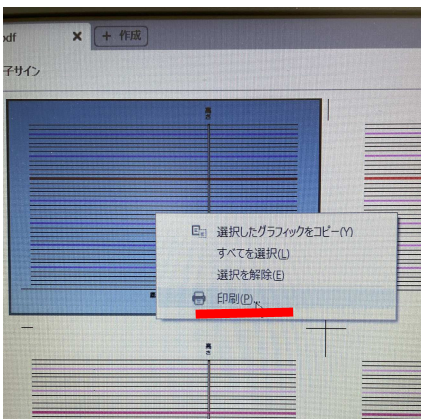


⑤+字マークになったカーソルで高さ定規一枚だけ
範囲指定する

⑥右クリック→印刷を選択する

⑦ページサイズ処理→「合わせる」にチェックを入れる

⑧プリンターのプロパティを開け、出力用紙 A 3 を選択



⑨これで印刷

※できれば、印刷前にプレビューを表示して A 3 にうまく収まっているか確認したほうが良い。

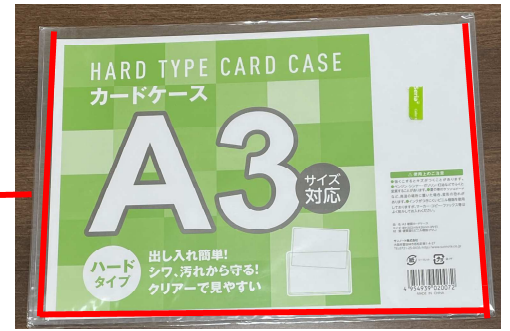
※スナップショットの解像度の変更

メニュー→環境設定→一般→「スナップショットツール画像に固定解像度を使用」にチェックを入れて、その値を 300 ピクセル/インチくらいにする。

A 3 の大きさの高さ定規の下敷きが完成！

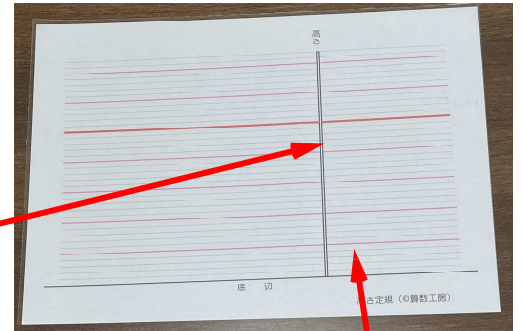
次に

- A 3 の大きさの硬質カードケースを買ってくる。
(硬質といっても少しやわらかい、ハサミで切れるようなタイプ)
- カードケースの3辺を切り落とすと、A 3 の透明板が2枚できる。



- 1 P で作った下敷きの上に透明板1枚を乗せて、裏からセロテープなどでずれないように固定する。
- 下敷き通りに色マジックで線を引き高さ定規を写す。

スリットを入れる



- 「見上げる子ども」のイラストを縮小紙に印刷し、切り抜き、定規に貼り付ける。





イラスト AC—りんりんさんの「見上げるこども」に吹き出しを付けました。